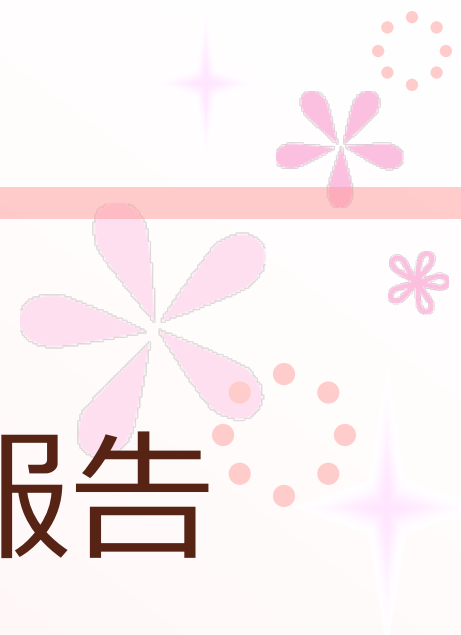




2019年度 活動報告

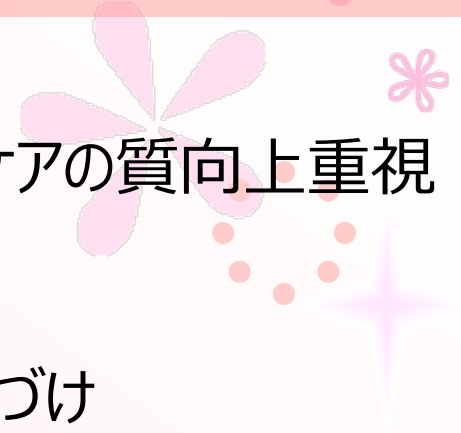
慢性疾患看護専門看護師
竹川幸恵

今年度の活動目標



- 呼吸器看護の質の向上
NPPVケア・セルフマネジメント・終末期ケアの質向上重視
 - ・専門的知識・技術の習得への支援
 - ・実践と理論の統合支援
 - ・看護実践の可視化による看護の意味づけ

 - ACPおよび倫理的問題介入の質の向上
 - ・臨床倫理委員会の設立、実践
 - ・ACP介入システムの定着および介入スキル向上支援
ACPワーキングの充実
メンバーの自己効力向上・学会発表支援
 - ・倫理的問題の分析と看護実践への支援

 - 院外における呼吸器看護および終末期ケアの質の向上
- 

実践

臨床倫理員会設立

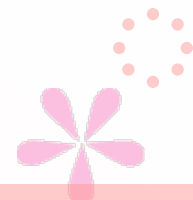
- ・システム構築：各診療科で検討、解決しえない時に開催
各診療科検討会に参加

呼吸器看護専門外来 1129件

- ・HOT・NPPVのセルフマネジメント能力向上、
酸素流量調整、NPPVのログ解析および呼気CO₂モニタ
リングによる効果のアセスメント、指導
- ・精神的ケア
- ・ACP（外来からの介入及び病棟からの継続）
- ・多職種との連携による継続看護
- ・看護専門外来新聞「HOTでホッと」：2回発行
- ・訪問看護師からのコンサルテーション



呼吸器看護専門外来新聞



年2回発行
ホームページに掲載
(呼吸ケアセンター
→専門看護「呼吸器」看護専門外来)

- 患者さんの体験を言語化
- 患者さんの作品紹介
- 他職種からのメッセージ
- 簡単に調理できる栄養価の高い献立の紹介 (管理栄養士)

ACP、誤嚥ん予防に
ついて掲載

HOTでホッと!

2020年 1月 第41号
大阪はびきの医療センター
呼吸器看護専門外来 竹川幸恵

よりよく生きるための明るい
「人生会議」
慢性疾患看護専門看護師
竹川幸恵

令和2年も明け、これから梅の花、桜の花と日本を代表する可愛い花が、心とまてくれる時期の到来です。今年も酸素をうまく使って心が和み充実した1年になりますよう、一緒に考えさせていただきますようよろしくお願いいたします。

さて、最近「人生会議」という言葉をよく聞かれるのではないのでしょうか。厚労省のホームページにもありますように、「人生会議」とは、ご自身の人生をどのように過ごすか、ご家族はしめ大切な人や医療者といえる話の中で、ご自身の大切なことや望む生き方にも十分理解してもらい、ご自身らしく生きることが出来る大切な話し合いのことです。

Aさんは、煙草や小さいお孫さんと触れ合うことを大切にされていましたが、酸素は邪魔くさいからと指示通り使っておられませんでした。そこで、Aさんが望む人生を目標に療養法を一緒に考えました。まず必要なのは、指示



通りの酸素吸入を行い低酸素血症を予防すること。低酸素血症は、心臓に負担をきたしたり、肺高血圧症になってしまいます。肺高血圧症とは、心臓から肺につながる動脈(肺動脈)の血圧が高くなる病気で、息切れが頻るだけでなく大切な人と過ごす時間が減ってしまいます。Aさんは、煙草をうまく使って心が和み充実した1年になりますよう、一緒に考えさせていただきますようよろしくお願いいたします。

世界的にも推奨されている、自分の人生を自分らしく生きるための前向きで明るい「人生会議」を看護外来で一緒に進めていきたいと思います。



危険な姿勢の食べ方

ご飯を食べたり水を飲んだ時にムセることが多くないですか?最近「誤嚥性肺炎」となる言葉が多く聞かれるようになりました。飲み込みがうまくいかず気管に食べ物や唾液などが入ることによって肺炎になってしまっているのです。加齢によってのど力は落ちます。食べ物は重力によって胃腸に運ばれているのではなく、筋肉の収縮によって運ばれます。つまり、加齢によって手足の筋力が落ちます。なので、早食いをしたり一度に多くの食べ物を飲み込んだりしてはいけません。お上品に一口ずつ味わって食べてみましょう。



筋力の低下以外にも加齢による変化の一つに姿勢の変化があります。多くの高齢者は背が丸くなっていきます。この姿勢で正面を向いてご飯を食べると首を後ろに曲げてあごが上がった状態になります。実はあごが上がった状態は飲み込みにとって最も不利な姿勢です。気管の入り口が大きくくぼき、口は舌を上につく張ることが難しくなり、食物が気管に入りやすい状態となります。上を向いて薬を飲んだり水を連続で飲んだりすることはとても危険です。あごの位置を下げるために軽くおへそを見て飲み込むのが良いと覚えておきましょう。

実践



病棟カンファレンス参加 (165回)

- ・倫理カンファレンス、事例検討会
- ・問題の明確化、看護の方向性
- ・知識の提供：NPPV、理論、ACP・終末期ケアなど
- ・理論と実践の統合（看護倫理、セルフマネジメントなど）
- ・看護の意味付け、リフレクション



ダイレクトケア

- ・緩和ケア、意思決定支援など（40件）
- ・NPPVリーク、設定調整、精神面支援



ACPワーキング運営

- ・ACPワーキング定例会 1回/月
- ・病棟NsがACPを困難と感じることの調査及び対策実施
- ・ACP関連の学会発表支援5件

コンサルテーション・教育



コンサルテーション (108件)

- ・意思決定、ACP支援
- ・終末期患者のQOL、倫理的問題
- ・NPPV患者のリーク・設定調整、モニタリングとアセスメント
- ・研究、執筆など教育関係
- ・他施設からのコンサルテーション



教育

- ・看護研究：学会発表7件支援
- ・病棟・外来勉強会（ACP、呼吸ケア）

研究

日本呼吸ケア・リハビリテーション学会

➤ 発表

- ・呼吸器看護専門外来におけるアドバンス・ケア・プランニング
- ・慢性呼吸器疾患患者の息切れマネジメントに関し認定看護師が
感じている難しさ・教育ニーズ

➤ 発表共同演者

- ・慢性呼吸器疾患患者の息切れマネジメント支援に関する認定看護師教育
プログラムの評価
- ・感染を契機に気管内挿管に至った間質性肺炎患者に対するICUでの
意思決定支援
- ・慢性呼吸器疾患患者を対象としたACPにおける看護師支援状況の実態調査
- ・NPPV患者へのACPの取り組み
- ・自分の希望と家族の思いの間で苦悩した患者へのACP
- ・在宅NPPV導入と中止を繰り返す患者へのACP
- ・マスクフィッティングに難渋した在宅NPPV患者への看護支援
- ・在宅酸素療法導入に対してアドヒアランス不良の患者への看護支援
～セルフマネジメントアセスメントツールを活用して～

院外教育①



大阪呼吸器看護研究会

会長として企画・運営

年1回開催

3学会呼吸療法認定士、呼吸ケア指導士点数取得を
承認されている



委員など

臨床教授

- ・大阪府立大学大学院看護学研究科

非常勤講師

- ・福井大学大学院医学系研究科
- ・慢性呼吸器疾患看護認定看護師教育課程

院外教育②

委員など

- ・日本呼吸ケア・リハビリテーション学会：
理事、代議員、将来計画委員、呼吸リハビリテーション委員、
呼吸ケア指導士認定委員・認定審議委員会委員、禁煙推進委員、
第29回学会プログラム委員
- ・日本呼吸器学会、日本呼吸ケア・リハ学会合同：呼吸不全緩和ケア検討委員
- ・日本看護協会：認定看護分野基準カリキュラム検討ワーキング
- ・日本慢性看護学会学術集会：評議員
- ・日本呼吸器学会呼吸ケアカンファレンス実行委員
- ・福井大学：認定看護師教育課程教員会委員
- ・大阪呼吸ケア研究会世話人
- ・川崎呼吸ケア・リハビリテーション研究会世話人
- ・南大阪リハビリテーションネットワーク世話人
- ・急性期NPPV研究会世話人
- ・メディカ出版 Respica編集委員

院外教育③



講義・講演

➤ 学会、看護協会

- ・第29回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会：シンポジウム
 - ・呼吸器疾患患者のセルフマネジメント支援マニュアル
「セルフマネジメント支援と高度実践看護師の役割」
 - ・日本緩和医療学会との共同企画
呼吸器疾患患者の人生の最終段階とACP
「看護の立場からみたアドバンス・ケア・プランニング」
座長：スペシャリストNsが行う看護
呼吸ケア指導スキルアップセミナー：NPPVハンズオンセミナー
- ・第5回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会近畿支部学術集会
シンポジウム：「行動変容をきたすプログラム・セルフマネジメント」
- ・第6回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会中国・四国支部学術集会
ランチンセミナー：「在宅NPPV導入成功のカギ」

院外教育④



講義・講演

➤ 学会、看護協会

- ・第18回日本医療マネジメント学会九州・四国連合大会
ランチョンセミナー
「慢性呼吸器疾患の終末期患者がその人らしく生き抜くための看護ケア」
- ・第56回日本リハビリテーション医学会（日本呼吸ケア・リハ学会合同企画）
シンポジウム：慢性呼吸不全終末期の緩和ケア
「終末期患者がその人らしく生き抜くために看護ケア」
- ・日本呼吸器看護研究会：シンポジウム 呼吸器看護の輪 「看護外来」
- ・臨床呼吸機能講習会呼吸管理実践コース：NPPV、マスクフィッティング実習
- ・呼吸ケアカンファレンス：「慢性期NPPVの看護」、NPPV演習
- ・日本看護協会：「慢性呼吸不全患者の緩和ケアとACP」
- ・大阪看護協会府南支部：「CNSの役割・院内外の活動報告」

院外教育⑤

講義・講演

➤ 研究会

- ・第2回 間質性肺炎・肺線維症勉強会(宮崎)
特発性肺線維症の看護ケア
- ・第18回 西濃COPDフォーラム
慢性呼吸器疾患患者の緩和ケアと意思決定支援
- ・宮崎呼吸器疾患看護セミナー
慢性呼吸器疾患患者の呼吸ケア
- ・都城呼吸ケアセミナー（宮崎）
慢性呼吸器疾患患者の呼吸ケア
- ・第3回 非がん疾患のエンドオブライフケアセミナー
呼吸器疾患のEOLケア看護師の立場から
- ・医療でつなぐ地域連携ネットワーク
呼吸器疾患のEOLケア 看護師の立場

院外教育⑥



講義・講演

➤ 大学

- ・大阪府立大学大学院看護学研究科：
臨床疾病治療論、慢性看護学援助特論Ⅱ
- ・大阪府立大学主催中堅訪問看護師研修：
呼吸器疾患を有する在宅療養者の疾患管理とケア
- ・福井大学大学院医学系研究科看護学専攻
専門看護師が行うコンサルテーション
- ・金蘭大学：非がん患者さんのターミナルケア

➤ 慢性呼吸器疾患看護認定看護師教育

- ・慢性呼吸器疾患から派生する心理的、社会的、
スピリチュアルな問題
- ・慢性呼吸器疾患患者の終末期ケア

院外教育⑦

講義・講演

➤ 病院

- ・三菱神戸病院：呼吸器疾患のフィジカルアセスメントと看護
- ・神奈川県立循環器呼吸器病センター慢性呼吸器看護専門研修：
慢性呼吸器疾患看護概論② 軌跡理論の理解と活用
- ・大阪府立5病院：ACP：病院の視点から考える

➤ その他

- ・エムハंकセミナー 3回/年：非がん患者のエンドオブライフケア
- ・地域訪問看護ステーション連携会「たちばな」：ACPについて

実習指導

- ・慢性疾患看護、感染看護専門看護師実習

院外教育⑧

執筆

- Respica2019夏季増刊 NPPVまるごと事典 編著及び執筆（メディカ出版）
- 呼吸リハビリテーション第5版(中山書店)：行動変容とセルフマネジメント
- 系統看護学講座 緩和ケア（医学書院）：緩和ケアの広がり呼吸器疾患
- 看護学テキストNICE 病態・治療論 呼吸器疾患（南江堂）編集
- ナーシンググラフィカ 疾患と看護 呼吸器（メディカ出版）：
COPD患者の急性増悪から在宅療養に向けた看護
- Respica みんなでアドバンス・ケア・プランニング連載プランナー（メディカ出版）
- 看護技術 慢性呼吸器疾患患者へのエンド・オブ・ライフ（メジカルフレンド社）
編集協力及び執筆：人生の最終段階における局面